事務事業調書	No	553	課 名	公園緑地課	起 案 者	奥山直子
平成23年度			係 名	公園緑地係	決 裁 者	石川勝己
事 業 種 別	施設整備		区 分	継続	業務一覧No	2
事務事業名	公共施設緑化事業				他 係名	
					他係 業務一覧No	

1 事務事業の位置付けと起案事由(事業の必要性)

総合計画体系	3 自然と共生した環境づくり 1 緑 1 緑と景観 1 緑化の推進 2 公共用地の緑化	予算科目(会計)	一般会計
		予算科目(款・項・目)	40-20-15
		総合計画以外の計画	緑の基本計画
		関連する総合計画の施策	
性質区分	市の内部事務事業	法定受託事務	無

根拠法令	無							
実施方法	一部委託	委託先	民間企業					
実施期間	開 始	平成元年度	経 過	22年目	終 了		期 間	
公約・議会答弁	無							
陳情・市民要望	無							

2 事務事業の概要

求める成果	誰(受益者)が	すべての市民が	～になる	豊かな緑ある環境で快適な生活を送ることができる
事務事業の内容	市内の公園、道路、河川をはじめ、公民館や学校などの公共施設や市有地を緑の基本計画に基づき積極的に緑化します。			
事務事業進捗状況	学校補植工事　里町小学校他　30㎡ 公園植栽工事　桜井中央公園　680㎡			
改善・対策の履歴	植栽については将来の生育状況を加味した適正な樹種の選定及び植栽密度とし、維持管理費の低減、周辺への影響を少なくすることに努めました。			
環境配慮の視点	環境目標○－基本的施策○－具体的施策○			

3 事務事業の事業費(千円)、人員推移(人)

	項 目		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度
			目標(予算)	実績	目標(予算)	実績	目標(予算)	実績	目標(予算)
コスト	総事業費 f=a+d+e		15,721	10,877	12,436	9,633	15,689	10,662	31,605
	財源計 a		14,215	9,371	10,930	8,127	13,430	7,650	24,828
	財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
		県支出金	680	420	0	4,035	3,000	4,000	16,000
		市債	0	0	0	0	0	0	0
		その他( )	497	0	428	0	752	0	61
		一般財源	13,038	8,951	10,502	4,092	9,678	3,650	8,767
	受益者負担金		0	0	0	0	0	0	0
	職員人件費 d		1,506	1,506	1,506	1,506	2,259	3,012	6,777
	内訳	従事職員数	0.20	0.20	0.20	0.20	0.30	0.40	0.90
	人事課予算分人件費 e		0	0	0	0	0	0	0

4 求める成果を得るための活動

				年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
活動	活動①	活動名（活動内容）	公共施設植栽工事	見込(単位)	400.00	700.00	300.00	500.00
				実績b(単位)	453.00	792.00	680.00	
		指標名(単位)	道路等の植栽工事(㎡)	活動の総事業費f 実績	5,352	4,870	8,765	
				単位コストg=f÷b 実績	11.81	6.15	12.89	
	活動②	活動名（活動内容）	公共施設補植工事	見込(単位)	250.00	300.00	100.00	100.00
				実績b(単位)	110.00	330.00	30.00	
		指標名(単位)	公園等の補植工事(㎡)	活動の総事業費f 実績	4,311	6,268	1,897	
				単位コストg=f÷b 実績	39.19	18.99	63.23	
	活動③	活動名（活動内容）	寄付樹木移植工事	見込(単位)	2.00	3.00	3.00	3.00
				実績b(単位)	6.00	0.00	0.00	
		指標名(単位)	寄付樹木の移植工事(本)	活動の総事業費f 実績	1,214	0	0	
				単位コストg=f÷b 実績	202.25	0.00	0.00	

5（1） 成果の目標と実績

		指標名・指標式(単位)		年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
成果	成果1	当該年度の計画に対する施工率(%)		見込(単位)	100.00	100.00	100.00	100.00
				実績(単位)	100.00	100.00	100.00	
				達成状況	達成	達成	達成	
		目標成果指標値	0.00	目標達成年度				
	成果2	指標名・指標式(単位)		年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
				見込(単位)				
				実績(単位)				
				達成状況				
		目標成果指標値		目標達成年度				

5（2） 成果１、２以外の成果

	市民の意見、利害関係者の声などをプラス・マイナス両面からコスト、成果に分けて具体的に記入
成果	植栽においては、樹木の規格および植栽間隔を見直すことで、将来を見据えた計画とすることに努めました。

6 単位コストと成果の分析

	項目	どのような内部の取り組みや外部要因が影響を与えたのか、プラス・マイナスの両面からコスト、成果に分けて具体的に記入
分析	単位ｺｽﾄ	低木植栽においては、単位当りの植栽本数を減らすこと、また単価の安い樹種の選定により、コストを下げました。 高木植栽においては、他事業で発生した樹木を移植することで建設コストを下げました。 補助金を活用することにより、一般財源の負担を下げました。
	成果1，2	生育の遅い樹種を選定することで、将来の維持管理費の低減に寄与できました。

7 所属長の改善案

	コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案、市民にわかりやすく説明する
改善	単位当りの植栽本数の低減だけでなく、樹種についても可能な限り安価なものを選定して更なるコスト縮減に努めます。公園などの補植箇所の調査を徹底し、必要なところについては迅速に実施するように努めます。

8 方向性

方向性	必要性、効率性、有効性を踏まえ、今後どのように事業を進めるか、方向性を選択し、内容を市民に説明します
維持・継続	本事業は、環境保全を目標とした公共用地の緑化推進を図るため、継続する必要があります。